

## 2020年度 要望活動

今年度も日本水道運営管理協会として厚生労働省と日本水道協会に対し、水道運営事業の厳しい経営環境や優秀な人材の確保と育成に苦慮している点や新型コロナウイルス感染拡大を受けての水道事業での実情を報告し、下記の要望を行うとともに意見交換を行った。

### 【要望実施日】

- ・2020年10月5日（月）11：00～厚生労働省 医薬・生活衛生局 水道課  
厚生労働省水道課 熊谷課長に当協会 飯嶋会長から要望書を手渡し、意見交換を行った。
  
- ・2020年10月5日（月）13：30～日本水道協会  
日本水道協会 吉田理事長に当協会 飯嶋会長から要望書を手渡し、意見交換を行った。

### 【要望事項】

#### <厚生労働省>

- 1 . 水道事業の基盤強化のため、広域化・官民連携の推進について
  - ・ 官民連携手法等の水道事業体および水道行政担当者への情報提供
  - ・ 広域化・官民連携の推進における必要な予算の確保
  - ・ 広域連携における共同選定・共同発注方法の採用についての研究・情報提供
- 2 . 水道関係者間の連携強化について
  - ・ 豪雨、地震災害等その他非常の場合の国・日本水道協会・水道関係団体等の連携・協力のあり方の検討

#### ■新型コロナウイルス特定接種について

- ・ 新型インフルエンザ等対策特別措置法と同様に、水道事業従事者が新型コロナウイルスワクチンの特定接種（以下「特定接種」という）の対象になるような法整備
- ・ 特定接種を申請する手続きの簡素化
- ・ 特定接種対象業種となった際、水道施設の運転管理業務を民間事業者へ委託している地方公共団体に対し、水道施設の運転管理に従事している民間従事者も特定接種対象者となるような指導
- ・ 地方公共団体の特定接種の申請情報を共有できる仕組みの整備

#### <日本水道協会>

- 1 . 水道事業の基盤強化のため、広域化及び官民・公民連携の推進について
  - ・ 地方支部研修会等における多様な官民・公民連携手法の情報提供
  - ・ 特に小規模水道事業体への情報提供・支援の実施等
  - ・ 水道技術者の人材確保、育成のための予算の確保（積算要領の活用）
  - ・ 契約期間の適正な履行確認と業務評価の実施（評価マニュアル案の活用）の支援
- 2 . 水道関係者間の連携強化について
  - ・ 豪雨、地震災害等その他非常の場合における両協会間の連携・協力のあり方の検討

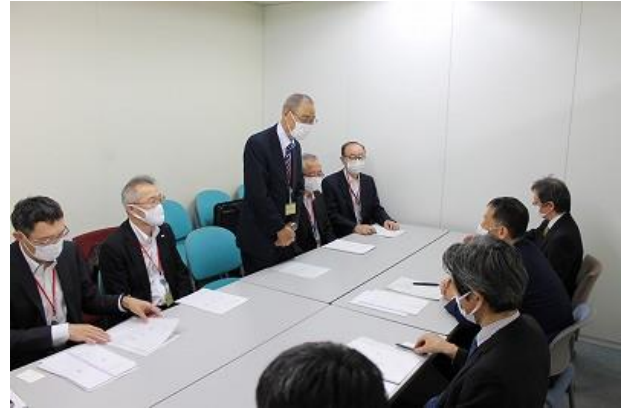
■新型コロナウイルス特定接種について

- ・ 新型インフルエンザ等対策特別措置法と同様に、水道事業従事者が新型コロナウイルスワクチンの特定接種（以下「特定接種」という）対象業種になるよう厚生労働省への働きかけ
- ・ 地方公共団体の特定接種の申請情報を共有できるよう、厚生労働省への働きかけ
- ・ 特定接種対象業種となった際、水道施設の運転管理業務を民間事業者へ委託している地方公共団体に対し、水道施設の運転管理に従事している民間従事者も対象人数として申請する指導



<厚生労働省>

飯嶋会長から熊谷水道課長へ要望書お渡し  
(左が飯嶋会長、右は熊谷水道課長)



厚生労働省と水管協の意見交換会の様子



<日本水道協会>

飯嶋会長から吉田理事長へ要望書お渡し  
(左から伊藤副代表理事、吉田理事長、飯嶋会長、  
三谷代表理事、菅谷副代表理事、森運営委員長)



日本水道協会と水管協の意見交換会の様子

※2020年10月19日(月)付 日本水道新聞に要望活動記事掲載